

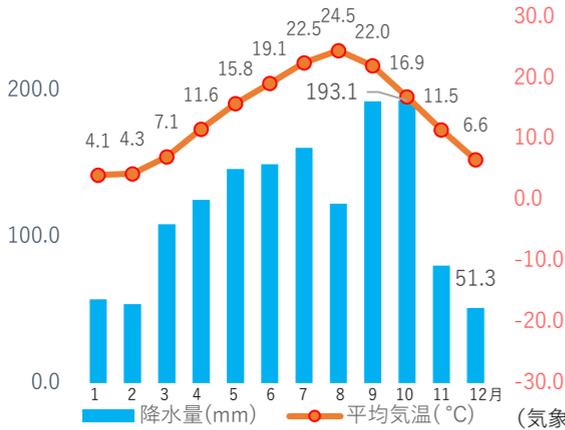
管内概況

位置及び地勢



気候

月別平均気温と降水量



(気象庁HP 1991-2020 小名浜)

人口及び面積



いわきの農林業

Agriculture and Forestry of IWAKI

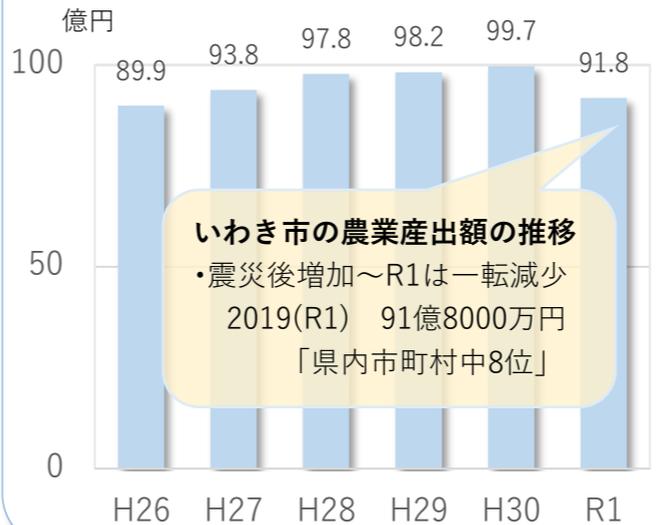
当事務所が所管するいわき市は、福島県の南東部に位置し、標高0～964m、東西39.0km、南北51.5kmの規模を持つ広域都市です。
東は太平洋に面し、南は茨城県に接しており、西の阿武隈高地を水源とする夏井川、鮫川等が太平洋に注いでいます。
交通体系は、南北に常磐自動車道・国道6号とJR常磐線が縦断し、東西に磐越自動車道・国道49号とJR磐越東線が横断するほか、海の玄関口として重要港湾小名浜港を有しています。

気候は、海洋の影響で年間を通して気温較差が比較的少なく、年間平均気温は約14°Cです。また、日照時間は年間2,000時間を超える本県で最も温暖な地域です。
降水量は全国平均より少なく、年間総降水量は1,400mm程度です。また、降雪は山間部を除きほとんどありません。

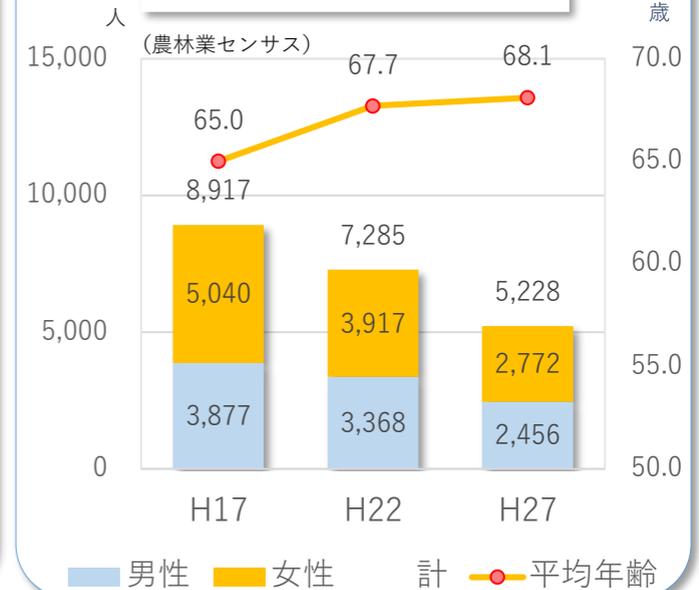
いわき市は、昭和41年10月石城地方の5市3町4村と双葉郡の1町1村の合併により誕生した広域都市です。
面積は1,232.02km²で県土の8.9%、人口は令和3年5月1日現在334,775人で県人口(1,810,286人)の18%を占めており、市町村別人口は第1位です。
また、平成11年4月1日、県内では郡山市に次いで2番目に中核市に移行しました。

農業産出額の推移

(農林水産統計)

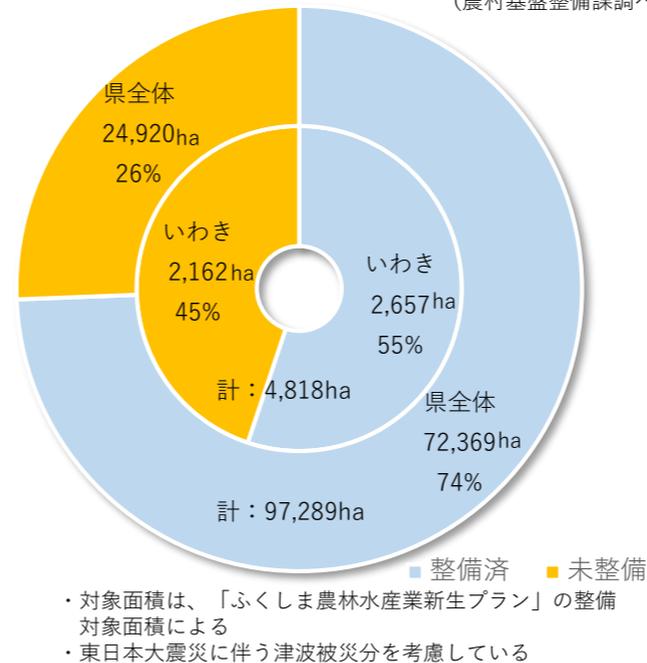


農業就業人口と平均年齢



水田の整備面積と整備率 (R2)

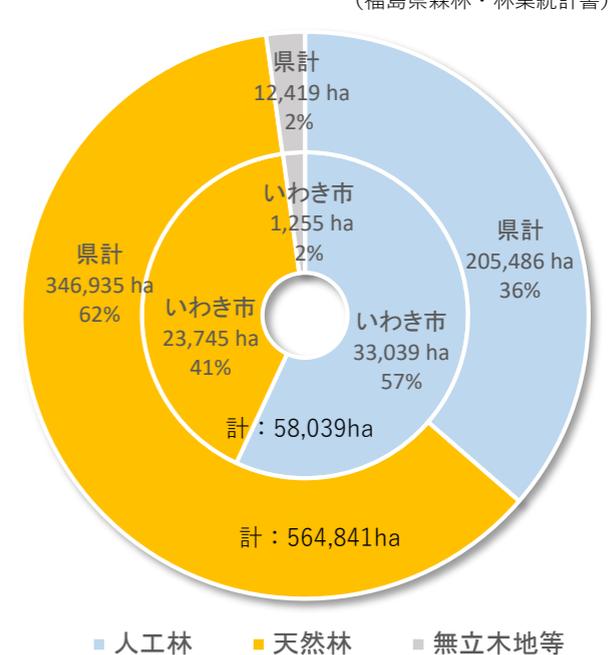
(農村基盤整備課調べ)



・対象面積は、「ふくしま農林水産業新生プラン」の整備対象面積による
・東日本大震災に伴う津波被災分を考慮している

民有林相別森林面積 (R1)

(福島県森林・林業統計書)



管内農林業の概況

2 持続的な発展を支える 生産基盤の整備と担い手の確保

集落営農の推進（人・農地プラン作成支援）

- 担い手への集積面積と達成率（R2）
目標445ha（うち農地中間管理事業活用104.6ha(23.5%））
- 人・農地プラン策定地区（30地区策定済）
H24 小久、米田、富津 H25 矢本、林崎 H26 大野第二
H27 大野第一、渡戸、永井、合戸、大久、錦・関田、下仁井田
H28 下大越・藤間、下高久谷地、赤井
H29 長友、瀬戸、川部、狐塚
H30 上藤原、神谷第一、北神谷・水品、神谷第二
R1 名木、下平窪、小川福岡
R2 赤沼、白米、大野第三



人・農地プラン策定（R2.9）

いわきの農業を支える担い手の確保

- 認定農業者数：249経営体（R3.3末）
- 新規就農者数：2名（R2）※雇用就農除く
- 農業次世代人材投資資金（経営開始型）
活用者数：6名（R3.6末）
- 農業法人数：68法人（R2）



経営セミナー

森林整備と林道等路網整備の推進

- 森林整備：743ha(R1)
森林環境保全整備事業、ふくしま森林再生事業、森林環境基金森林整備事業など
- 路網整備：987km(R1までの総延長)
森林居住環境整備事業、林業専用道整備事業
間伐材搬出支援事業など
- 山地災害防止：
山地災害危険地区着手率 64.4%(R1)
県土保全上重要な森林を保安林に指定、
治山施設等整備



整備された森林（田人地区）



整備中の林道（永井川前線）

1 東日本大震災及び原子力災害からの復興

大震災（津波・地震）からの復興 農地中間管理事業と連携したほ場整備の推進

- 津波被害農地のほ場整備
下仁井田、夏井、錦・関田
- 地盤沈下地域の排水対策 細谷・沢帯
- 下仁井田、夏井、錦・関田
計画全面積(255ha)で営農可能
- 排水ポンプ増設工事 8箇所
- 農地中間管理事業との連携
山田、神谷、神谷第二
- 農林水産業の再生、風評払拭
- 農林水産物の安全性に関する情報発信
- 出荷等制限品目のモニタリング検査



区画整理工事が完了した夏井地区

4 地域の特性を生かした 農山漁村の形成

主要園芸品目のゆるぎない産地充実・強化

- ・いちご：高設栽培の導入推進
- ・ねぎ：周年出荷のための作型分化推進
- ・日本なし：生産性向上のための新技術
導入、輸出への対応
- ・りんどう：販売体制の構築



いちごの高設養液栽培



梨ジョイント栽培研修会

- いちご高設栽培面積 260a(R2)
- 夏秋ねぎ販売金額 6,470千円(R2)
- 日本なしジョイント栽培面積 50a(R2)
- りんどう平均単価 39.1円/本（R2）

気象条件、標高差を生かした園芸品目の振興

- 大規模施設によるトマト養液栽培の導入
・生産者、JA、市場等の連携による販売展開
（サンシャイントマト出荷協議会）
- 伝統野菜の振興
・「いわきとっくりいも」の産地維持
- 中山間地域での園芸振興
・労働生産性・収益性が高く冷涼、寒暖差が
大きい環境に適する品目の選定・普及定着



サンシャインいわき
トマト・ロゴマーク
（登録日：R2.1.7）

- トマト養液栽培：9経営体、2,352a(R2)
- いわきとっくりいも 作付面積26.5a、出荷量2,352kg(R2)
- 中山間地域での園芸振興(R2)
・ピーマン（北部45a、南部23a）
・夏秋ねぎ（川前・小川20a）

豊かな森林資源を生かした 主伐・再造林の推進

- 主伐から再造林までの一貫作業システム
の導入による作業の効率化
- 林業技術伝承事業による一貫作業の
モデル事業実施箇所の増、低コスト化
に向けたデータ収集
- 皆伐・再造林の取組支援



林業技術伝承事業現地調査（R3.2.9）



林業技術伝承事業検討会（R2.11.24）

- 人工林率 57%（県平均36%）
- スギ人工林の5割が10齢以上

3 地域の特性を生かした 安全・安心な農林水産物の提供

県産農産物のPR

- 「おいしい ふくしま いただきます！」
キャンペーン
販路開拓、GAP認証農産物のPR、消費者理解促進

- R1 4回（6月、8月、11月、2月）
- R2 4回（7月(中止)、8月、11月、1月）



マルトSC中岡店での
キャンペーン（R2.8.29）

6次化商品の開発支援

- 高校生レシピコンテスト(H29～R1)
- 高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発
(R2～) 若者の豊かな発想力を生かしたレシピ
開発、地元農産物の理解促進、コロナ支援



表彰式後の記念撮影（R3.2.13）

- 応募総数 8校 52作品（R2）

輸出への取組

- 「サンシャインいわき梨」のベトナム輸出(H29～)
- ・JA、JA梨生産部会、いわき市、ジェットロ等の連携
・販路拡大、輸出実施者の販売金額向上



サンシャインいわき
なし・ロゴマーク
（登録日：R2.1.7）

- R1輸出実績 6.7t 販売単価 397円/kg
（国内市場 282円/kg）
幸水、豊水、新高（貯蔵含む）
- R2輸出実績量 6.0t 販売単価 402円/kg
（国内市場 460円/kg）
幸水、豊水、新高



JA福島さくらいわき梨選果場
操業開始式（R2.8.11）

農産物及び生産活動の安全確保

- 事業活用によるGAP認証取得の推進
・関係機関、団体、市場、事業者等が一体
となった推進体制の整備
（いわき地方GAP推進協議会）
・JA生産組織、大規模法人への取得誘導
・「GAP認証農産物供給可能農場マップ」
の作成（p7参照）



いわき地方GAP推進協議会
（R2.7.17）

- GAP取得実績（累計） 46件（R3.6）

林業の成長産業化の推進

- 高い人工林率や活発な木材産業などを生かした人工林のブランド
化とバリューチェーン構築による森林・林業の活性化

- 森林認証材の活用促進
- 持続可能な林業推進
- 「いわき市持続可能な森林・林業
推進会議」の設立（H31.3）
- スマート林業構築実践事業
（H31.4採択）



スマート林業構築実践事業
現地調査（R2.12.8）

流通・販売の強化

生産基盤の整備

生産活動の拡大

いわき農林事務所における特徴的な取組について (1)

福島県いわき農林事務所
2021(R3)年6月30日

農業振興の取組

○気象条件を生かした園芸品目の推進

- いちご
 - ・いちごの栽培面積は約5.5ha、うち観光いちご園が1.5haに増加 (R2)
 - ・県オリジナル品種「ふくはる香」の導入面積が約60%
 - ・高設養液栽培導入による省力化の取組
- 大型トマト施設の導入
 - ・温暖で豊富な日射量を生かし、補助事業を活用したヘクタール規模でのトマト施設導入 (R2年度実績 9経営体、19.9ha)
 - ・6経営体※+市場・JAで「サンシャイトマト出荷協議会」を構成、「サンシャインいわきトマト」ブランドとして、県内外に出荷、販売
 - ※農事組合法人 大野水耕生産組合、(有)とまとランドいわき、あかい菜園(株)、(株)JRとまとランドいわきファーム、(株)ネクストファームいわき、(株)ナラハプラントファクトリー
 - ・令和2年1月にロゴマークが商標登録、PR面で大きな効果



トマトハウス内の状況

●養液栽培施設の導入

- ・養液栽培の大半がトマトで、その他はいちご、葉ねぎ等
- ・環境制御装置を導入した養液栽培による長期出荷、安定多収・高品質化、作業の省力化の取組

●中山間地域での園芸振興

- ・冷涼で寒暖差が大きい気象条件に適した、中山間地域における推奨品目選定のための実証栽培に取り組んでいる。(中山間地域所得向上支援事業を活用)
- ・中山間地域でのモデルとなり得るブランド品目の確立
- ・実証品目
 - 夏秋ねぎ (川前・小川地区) : 他産地との競合回避、秋冬ねぎの流通体制を活用
 - ピーマン (全域) : 軽量で栽培しやすく、高齢者でも収穫が容易
- ・実証栽培農産物: 市場、直売所へ出荷、消費動向調査、モニターアンケート実施

○いわき産農産物のPR

●地産地消の取組

- ・学校給食における県産農産物の活用 (地産地消率・グラフ右下)
- ※学校給食等産地消推進事業
- ：市内小中学校 108校で活用 (R2)

●地域産業6次化の取組

- ・高校生レシピコンテスト (H29~R1)
- 高校生発! いわきテイクアウトメニュー開発事業 (R2~)
- ・いわき地域産業6次化ネットワーク交流会 会員数262名 (R3.6)
- ・ふくしま地域産業6次化新商品カタログ掲載 25品 (R2)
- ・観光農園 14箇所 (R2)



高校生テイクアウトメニュー作品 (R3.2)

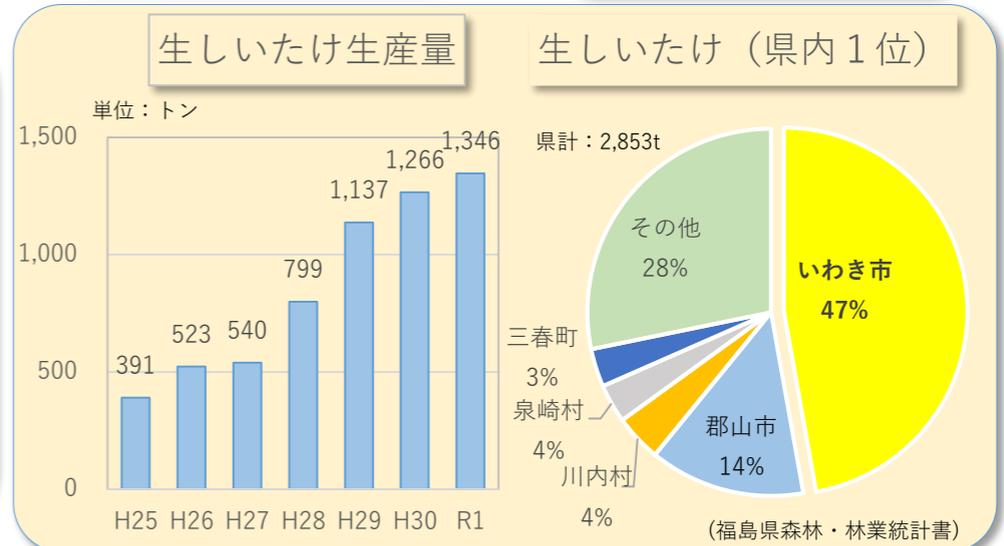
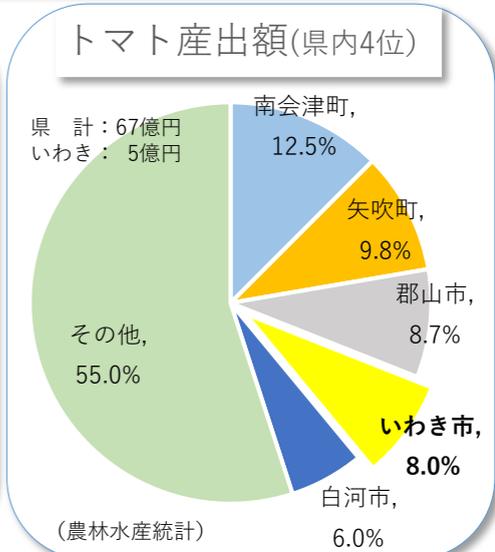
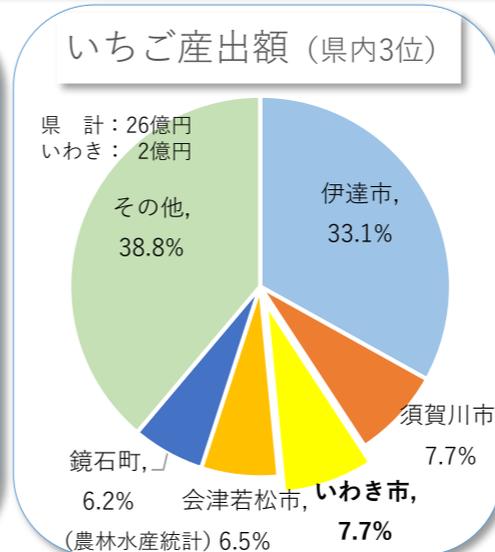
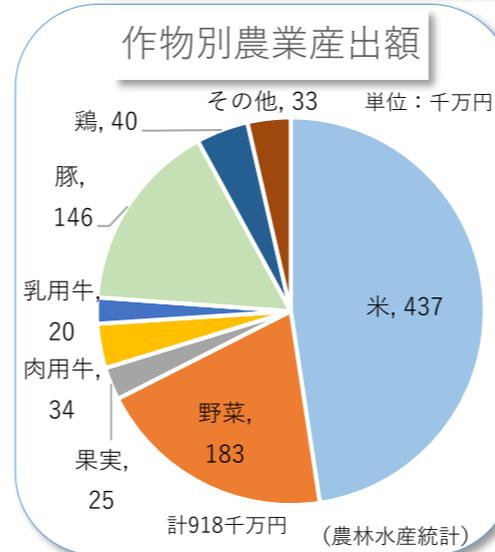
●販売促進・PR

- ・「ふくしまプライド。」県産農林水産物販売力強化支援事業 (H27~) 販売促進活動や商品の魅力向上の取組を支援。R2は4団体に補助を実施
- ・「おいしい ふくしま いただきます!」キャンペーン (H23~) 地元農産物の魅力やGAP取得の取組をPR。(R2: 3回実施)
- ・バスツアー (H26~) 首都圏の学生がいわきの中山間地域の魅力や地元食材の安全性を体感。R2は県内学生を対象に実施。(R2.10)

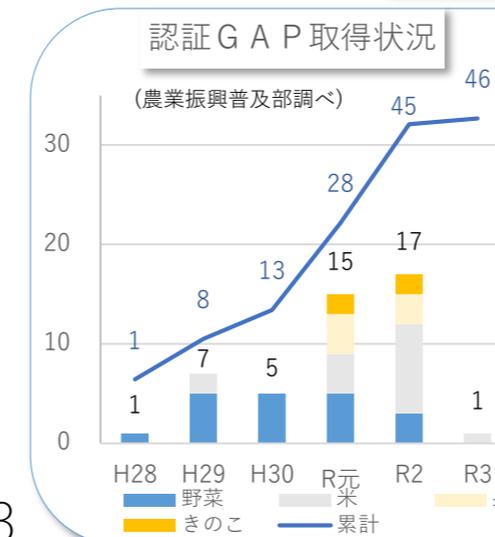


バスツアー (R2.10) 野菜の苗植え体験

いわき市の主な農林産物 (令和元年度産出額等)



「いわきならではの」魅力PR



いわき農林事務所における特徴的な取組について (2)

福島県いわき農林事務所
2021(R3)年6月30日

農村整備の取組

○ほ場整備の推進

- ・大型機械の導入による省力化や農地の汎用化による高収益作物の導入が図れるよう農地の区画整理や水路、農道などの農業生産基盤を一体的に整備
- ・ほ場整備を契機とした、担い手農家や生産組織の育成、農地の利用集積
【実施地区】下仁井田地区(四倉)、夏井地区(平)、錦・関田地区(勿来)山田地区(勿来)

○農業水利施設の効率的な更新

- ・農業用排水路、取水堰、用排水機場などの農業水利施設は戦後から高度経済成長期にかけて整備しており、施設の老朽化が進み、突発事故等のリスクが年々増加してきていることから、将来の更新費用等のライフサイクルコストの低減を図るため施設の機能診断を行い、効率的な更新を実施
【実施地区】夏井川左岸地区(平)、下仁井田(機)地区(四倉)上仁井田地区(四倉)、上高久地区(平)

○排水施設の整備

- ・河川流域の開発、立地条件の変化等により湛水被害が発生している地域において、農地、農業用施設をはじめ、公共用施設や家屋の湛水被害を防止するため、排水ポンプ、排水樋門、排水路、堤防などの排水施設を整備
【実施地区】細谷・沢帯地区(四倉、平)

○農道整備の推進

- ・農作業における利便性の向上と農産物流の効率化を図るとともに農村生活環境の向上を図るため、大型機械の走行が可能となる農道を整備
【実施地区】いわき地区(小川、四倉)、釜ノ前4期地区(遠野)

○多面的機能支払交付金事業の取組

- ・農業・農村の有する「国土の保全」、「水源かん養」、「良好な景観の形成」といった多面的機能の維持・発揮を図るための水路の泥上げや草刈り、植栽による景観形成活動などの地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保全を推進

○「田んぼの生きもの調査」の取組

- ・農村地域の将来を担う子ども達が、農村地域の重要な要素である水田、畑、水路等での農業体験をとおして「農業・農村地域の大切さ」、「環境の大切さ」、「食・命の大切さ」について理解を深め、豊かな感性と深い見識を持った人間に育つことを目標とした体験型学習「田んぼの生きもの調査」を実施

令和2年度農業農村整備事業一覧表

事業名	地区名	工期	全体		令和2年度	
			事業量	事業費(千円)	事業費(千円)	
水利施設長寿命化対策事業	夏井川左岸	H26~R3	用水路補修工 L=2,135m	256,043	52,000	
基幹水利施設ストックマネジメント事業	下仁井田(機)	H29~R3	排水機整備工N=1式	374,600	103,000	
農業用河川工作物応急対策事業	上仁井田	H29~R3	取水堰改修工N=1ヶ所	228,800	31,500	
	上高久	H30~R2	取水堰改修工N=1ヶ所	122,700	0	
農地中間管理機構関連農地整備事業	山田	R2~R7	区画整理工A=40.7ha	756,000	175,000	
	下仁井田	H25~R2	区画整理工A=40.4ha	1,276,810	50,000	
	夏井	H25~R3	区画整理工A=157.2ha	3,190,140	100,000	
復興基盤総合整備事業(農地整備事業)	錦・関田	H25~R2	区画整理工A=56.9ha	2,155,000	0	
	復興基盤総合整備事業(農地防災事業)	細谷・沢帯	H26~R2	排水機整備工N=1式	1,265,530	0
広域営農団地農道整備事業	復興再生基盤整備事業 (通作条件整備型広域農道)	いわき	H3~R4	農道工L=9,861m	11,687,471	670,000
農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業	復興再生基盤整備事業 (通作条件整備型基幹農道)	釜ノ前4期	H26~R3	農道工L=1,139m	573,782	55,000



ほ場整備(夏井地区)



水利施設の整備
(夏井川左岸地区)



整備後の沢帯排水機場



農道整備(いわき地区)



「多面的機能支払交付金事業の取組」
植栽による景観形成活動



「田んぼの生きもの調査」
水路で生き物調査を行う児童達

林業・木材産業の取組

○人工林のブランド化とバリューチェーン構築による森林・林業の活性化
いわき地方の高い人工林率と活発な木材産業によるさらなる林業の成長産業化を目指した取組を実施

●森林認証の取得

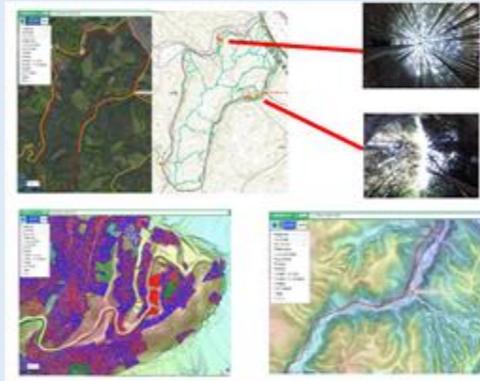
いわき市森林組合が平成30年4月に三和町の6,794haについて森林認証を取得。遠野興産(株)取得分なども含め、いわき市全体で7,577haの森林認証を取得

●いわき市持続可能な森林・林業推進会議の設立

持続可能な森林・林業の実現化に向け平成31年3月に設立いわき地区林業活性化センターを事務局に国や県、市、素材生産業者、製材加工業者、学識経験者などで組織

●スマート林業構築実践事業の実施

木材(森林認証材)について、森林から製材工場、木材製品に至るまでの物流の情報を共有し、効率化を図るシステム構築に向け、令和元年度から3ヶ年計画で事業を実施



地域版森林クラウド画面イメージ



高性能林業機械による地捨え

○主伐・再造林の推進

森林の主伐・再造林を進めるため、施業の効率化を図れる皆伐から再造林までの一貫施業システムの導入を推進

・林業技術伝承事業における一貫施業のモデル事業の実施による低コスト化に向けたデータの収集、事例のとりまとめ

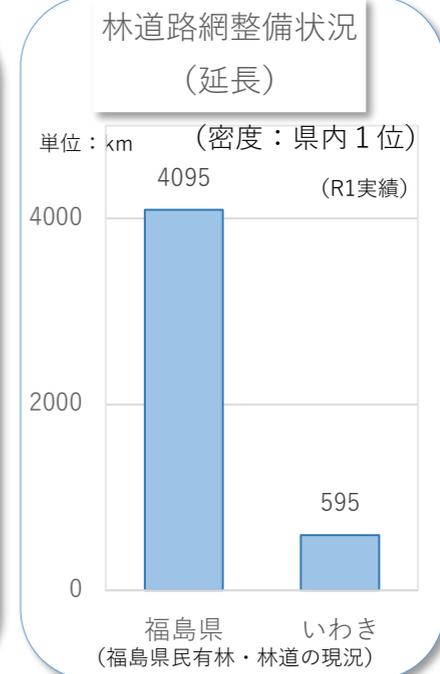
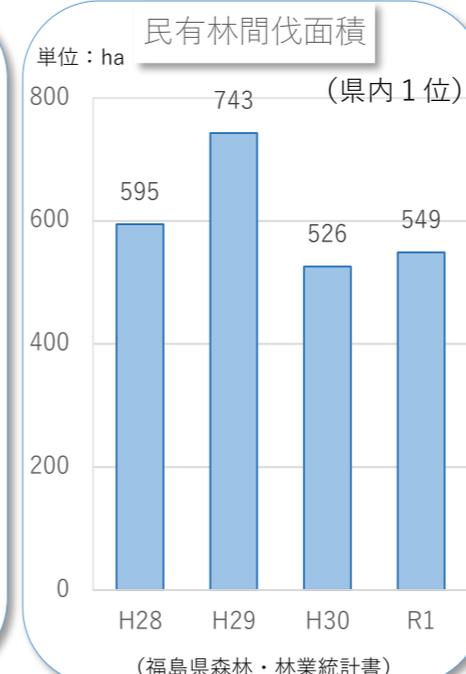
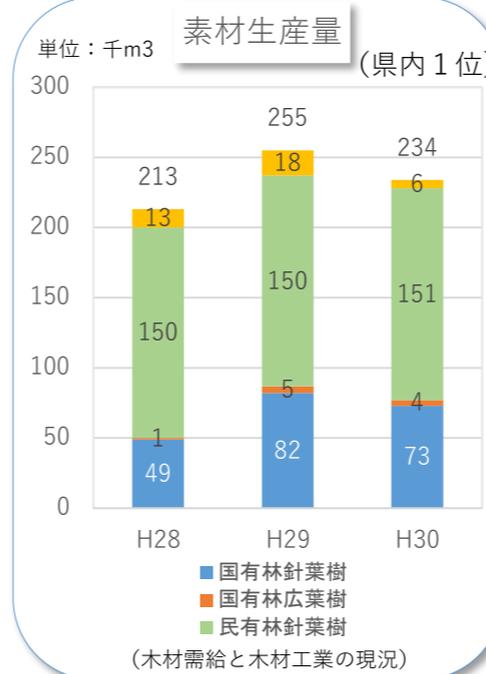
・森林資源造成支援事業による一貫施業の伐採・再造林や再造林における苗木代の補助

○参考

「いわき市豊かな森づくり・木づかい条例」

いわき市では、林業及び木材産業の持続的かつ健全な発展による地域経済の活性化や、森林の有する多面的機能の持続的な発揮に寄与することを目的に、令和3年4月1日より条例を施行

林業データ



林業の基盤整備と山地災害防止の取組

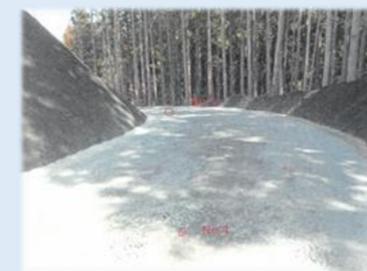
区分	事業	地区	内容	事業費 [千円]
林道事業	森林居住環境整備	永井川前線	工事: L=0.0(403)m、測量・設計	116,594
	保育	新舞子ほか	森林整備: 下刈A=12.93ha	7,959
治山事業	治山施設事業	片岸	工事: 谷止工N=1基、測量・設計、補償	29,000
		根小屋	工事: 床固工N=1基、測量・設計、補償	40,550
		峰岸	工事: 山腹工A=0.08ha、測量・設計	37,250
		宝坂	工事: 山腹工A=0.04ha、測量・設計	35,500
	県有地管理	下神白	工事: 山腹工A=0.03ha、補償	35,550
計				302,403

●林道等路網の整備

木材等の林産物の搬出、森林の適正な管理や林業経営に必要な資材や機械の運搬を効率的に行うために、重要な基盤となる林道や作業道などの路網整備を実施

●治山事業の実施

森林の適正な維持・造成を主体として、山崩れや土石流、地すべり等の災害を防ぐとともに、水源かん養機能や保健休養機能などの森林の有する様々な機能を向上させるために治山事業を実施



林道専用道 (小久田線)



土留工、山腹工 (戸沢地区)

災害復旧の対応について

福島県いわき農林事務所
2021(R3)年6月30日

東日本大震災

1 復興の取組

- 6次産業化ネットワーク活動交付金事業 ((株)ワンダーファーム)
- 浪江町から避難した畜産業者の営農再開 ((株)ビーフジャパン)
- 園芸産地復興支援対策事業(トマト用栽培ハウス) (農事組合法人菊田の郷助川農園)
- 復興基盤総合整備事業による農地の復旧
- 菌床しいたけ生産施設 (農事組合法人いわき菌床椎茸組合)

2 復興の状況

津波被害からの復旧



A 復興基盤総合整備事業 (下仁井田地区)

B 復興基盤総合整備事業 (錦・関田地区)



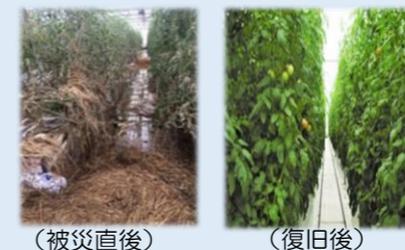
④ 夏井川の氾濫 (平窪地区等)



令和元年東日本台風

1 農業被害

① <トマト栽培施設>



- 【被害状況】**
311ha、3億7960万円
○浸水、土砂流入等による水稲、ねぎ、トマト、日本なし等
○ビニールハウスや選果機等
- 【復旧状況】**
○流入した土砂撤去
○被災した施設の再建や機械の再取得
○営農継続に必要な支援
○早期の営農再開に向けた土作りや栽培技術支援
○営農準備、肥料設計支援
○樹体洗浄等による樹勢回復

2 農地等被害

② <小川町落合地区>



- 【被害状況】** 693箇所、47億6,100万円
○農地
○排水機場、頭首工、水路等
○集落排水施設
- 【復旧状況】**
○県営 2箇所 (頭首工, 排水機場)
○市 83箇所 (農地、農業用施設、集落排水施設)

3 林業被害

③ <林道「母成線」>



- 【被害状況】**
426箇所、6億3,100万円
○林地における山腹崩壊
○林道施設における路体崩壊等
○林産施設等における浸水被害
- 【復旧状況】**
○県営 災害関連緊急治山事業 1箇所
○市 林道施設災害復旧事業 16箇所
○林産施設 3箇所

相談窓口

相談の内容	担当課	電話番号
農業制度金融	農業振興普及部 農業振興課	0246-24-6160
農作物等の技術対策	農業振興普及部 地域農業推進課 経営支援課	0246-24-6161 0246-24-6162
林業・木材産業の融資	森林林業部 林業課	0246-24-6192
保安林内での土砂災害 (被害箇所の情報提供を含む)	森林林業部 森林土木課	0246-24-6195
農地・農業用施設 (被害箇所の情報提供を含む)	いわき市 農林水産部農地課	0246-22-1149

いわき地方におけるGAP認証農産物供給可能農場マップ (R3.6.30日現在)

福島県いわき農林事務所
農業振興普及部
2021(R3)年6月30日

GAPって何？

GAPとは、農業において、食品安全、環境保全、労働安全を3本柱に、定められた基準に沿って各農場毎のルールを決め、実行・記録・検証する取組のことです。「GAPをする」とは、農業者がGAPを自ら実践することで、「GAP認証をとる」とは第三者機関の審査により、GAPが正しく実践されていることが確認されることです。本マップの生産者はすべて、GAP認証を取得した生産者です。

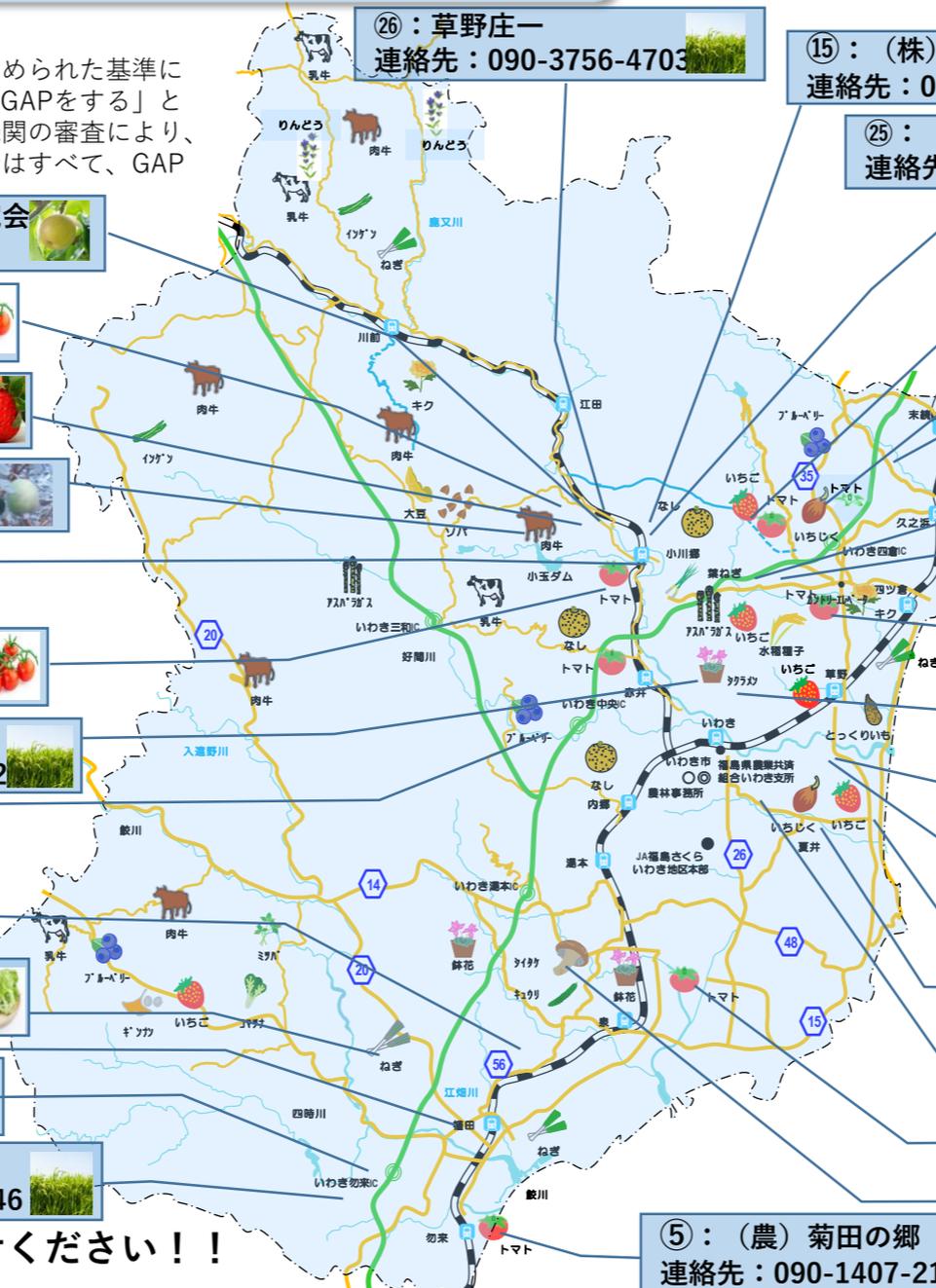
下記QRコードは県内のGAP認証を取得している生産者の情報が掲載されてある「ふくしま。GAPチャレンジ」です。是非、本マップ上の生産者情報もご確認ください！



福島県立磐城農業高等学校



- ⑧：JA福島さくらいわき梨部会GAP研究会
連絡先：0246-83-1122
- ⑨：(株)ネクストファームいわき
連絡先：0246-88-8819
- ⑩：安島美光(あじま農園)
連絡先：090-5597-7313
- ⑪：磐栄アグリカルチャー(株)
連絡先：0246-96-6311
- ⑫：丸山雄三(楽・農・人ゆうゆうファーム)
連絡先：0246-83-3110
- ⑬：浜の野菜(株)
連絡先：0246-38-8807
- ⑭：(農)いわき菌床椎茸組合
連絡先：0246-56-0141
- ⑮：(株)小川きのご園
連絡先：0246-38-5224
- ⑯：草野いちご園
連絡先：090-6453-890
- ⑰：小川保夫
連絡先：090-2950-462
- ⑱：草野いちご園
連絡先：090-6453-890
- ⑲：草野秀穂(草野いちご園)
連絡先：090-6453-890
- ⑳：渡邊信行
連絡先：090-2793-523
- ㉑：久野淳一
連絡先：090-9538-807
- ㉒：(株)たふいあ
連絡先：0246-68-8591
- ㉓：(株)ネクストファームいわき
連絡先：0246-88-8819
- ㉔：鈴木一成
連絡先：0246-34-3984
- ㉕：(有)ユウ
連絡先：0246-43-011
- ㉖：草野庄一
連絡先：090-3756-4703
- ㉗：園部新
連絡先：090-2602-4446



- ①：あかい菜園(株)
連絡先：0246-68-6969
- ②：(農)大野水耕生産組合
連絡先：0246-33-3434
- ③：(株)JRとまとランドいわきファーム
連絡先：0246-38-8770
- ④：(有)とまとランドいわき
連絡先：0246-68-6969
- ⑤：(農)菊田の郷 助川農園
連絡先：090-1407-2188
- ⑥：JA福島さくらねぎ部会GAP研究会
連絡先：0246-32-3012
- ⑦：JA福島さくらいわきいちご部会高設栽培研究会
連絡先：0246-34-3529
- ⑧：JA福島さくらいわき梨部会GAP研究会
連絡先：0246-83-1122
- ⑨：いわき小名浜菜園(株)
連絡先：0246-76-1794
- ⑩：安島美光(あじま農園)
連絡先：090-5597-7313
- ⑪：磐栄アグリカルチャー(株)
連絡先：0246-96-6311
- ⑫：丸山雄三(楽・農・人ゆうゆうファーム)
連絡先：0246-83-3110
- ⑬：浜の野菜(株)
連絡先：0246-38-8807
- ⑭：(農)いわき菌床椎茸組合
連絡先：0246-56-0141
- ⑮：(株)小川きのご園
連絡先：0246-38-5224
- ⑯：草野いちご園
連絡先：090-6453-890
- ⑰：小川保夫
連絡先：090-2950-462
- ⑱：草野秀穂(草野いちご園)
連絡先：090-6453-890
- ⑲：草野いちご園
連絡先：090-6453-890
- ⑳：渡邊信行
連絡先：090-2793-523
- ㉑：久野淳一
連絡先：090-9538-807
- ㉒：(株)たふいあ
連絡先：0246-68-8591
- ㉓：(株)ネクストファームいわき
連絡先：0246-88-8819
- ㉔：鈴木一成
連絡先：0246-34-3984
- ㉕：(有)ユウ
連絡先：0246-43-011
- ㉖：草野庄一
連絡先：090-3756-4703
- ㉗：園部新
連絡先：090-2602-4446

NPO法人みどりの杜福祉会いわきワイナリー ※※

興味ある品目ありましたら直接事業者へお問い合わせください！！

※数量、単価等は事業者とご相談ください。

NO	農場名	認証取得品目	GAP種類				供給時期												NO	農場名	認証取得品目	GAP種類				供給時期											
			GLO	ASIA	JGAP	FGAP	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				GLO	ASIA	JGAP	FGAP	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①	あかい菜園(株)	トマト ミニトマト			○	○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	⑭	(農)いわき菌床椎茸組合	しいたけ				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
②	(農)大野水耕生産組合	トマト ミニトマト			○	○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	⑮	株小川きのご園	しいたけ				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
③	株JRとまとランドいわきファーム	トマト ミニトマト			○	○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	⑯	鈴木義直	米(玄米)				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
④	(有)とまとランドいわき	トマト ミニトマト パプリカ			○	○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	⑰	小川保夫	米(玄米)				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑤	(農)菊田の郷 助川農園	トマト				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	⑱	富士農苑(株)	米(玄米)				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑥	JA福島さくらねぎ部会GAP研究会	ネギ				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	⑲	草野秀穂(草野いちご園)	いちご				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑦	JA福島さくらいわきいちご部会高設栽培研究会	いちご				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	⑳	渡邊信行	キウイフルーツ				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑧	JA福島さくらいわき梨部会GAP研究会	日本なし				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉑	久野淳一	米				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑨	いわき小名浜菜園(株)	トマト ミニトマト		○	○		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉒	(株)たふいあ	米(玄米)				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑩	安島美光(あじま農園)	米(精米)			○		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉓	(株)ネクストファームいわき	トマト ミニトマト				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑪	磐栄アグリカルチャー(株)	フリルレタス			○		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉔	鈴木一成	米				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑫	丸山雄三(楽・農・人ゆうゆうファーム)	フェイジョア			○		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉕	(有)ユウ	エリンギ				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑬	浜の野菜(株)	こまつな ほうれんそう			○		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉖	草野庄一	米				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
							1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉗	園部新	米(玄米)				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
							1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	㉘	佐藤敬	米				○	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

※本資料は、いわき地方におけるGAP認証農産物の利活用を促進するために作成しました。 ※2 Noがないブドウ(ワイン用)及び福島県立磐城農業高等学校の品目は、一般向けには供給していません。

福島県いわき農林事務所組織図

所長

次長

組織体制と主な業務内容

2021(R3)年6月30日

市外局番：0246 【所在地】〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15番地 県いわき合同庁舎3階

総務部

FAX:24-6159

総務課

TEL:24-6187

品質確保、
技術管理業務

人事、サービス、研修等／情報公開／収入・支出事務／入札・契約

農林土木工事の技術力・品質確保・危機管理

企画部

FAX:24-6196

地域農林企画課

TEL:24-6151

地域農林業・農山村振興の企画・調整／各種情報収集・発信／
地産地消／地域産業6次化／食育／農業団体等の指導監督／
農地転用・農振除外等許認可／食品表示法の適正化

農業振興普及部

FAX:24-6196

農業振興課

TEL:24-6160

農業経営基盤強化促進対策／補助・奨励事業／水田農業推進／畜産経営基盤
強化推進／農畜産物の流通・販路拡大／農業金融／中山間地域等直接支払

地域農業推進課

TEL:24-6162

普及指導計画／集落営農の推進／中山間地農業の振興／経営所得安定対策／
農業の6次産業化／青年農業者育成／スマート農業の推進／耕作放棄地対策

経営支援課

TEL:24-6161

認定農業者の育成／環境と共生する農業の推進／農業気象・農業災害対策／
鳥獣被害対策／農産物の県モニタリング検査支援／GAP取得支援／
エコファーマー認定／就農促進・就農相談／女性農業者育成

農村整備部

FAX:24-6149

管理課

TEL:24-6182

土地改良事業の法手続き／土地改良財産の管理・処分／土地改良資金の融資／
換地業務／砂利採取計画認可／用地買収・補償・登記事務／多面的機能支払／
事業の調査計画／国土調査

農村整備課

TEL:24-6184

ほ場整備・復興基盤総合整備／農道整備／農業集落排水／かんがい排水／
湛水防除・復興基盤総合整備／ため池等整備／
基幹水利施設ストックマネジメント／災害復旧

森林林業部

FAX:24-6179

林業課

TEL:24-6192

林業事業体の育成強化／林業担い手育成／緑化の推進／木材産業の振興／
林業金融／特用林産の振興／林産物一般の放射性物質検査／森林の整備／
森林病虫害等の防除／県営林の管理／森林保全巡視／森林保険／林野火災の予防

森林土木課

TEL:24-6195

山地災害の防止・復旧／保安林の管理等／治山施設管理／林地開発の調整等／
海岸防災林／林道の整備／林道災害復旧／林道台帳

【当所HP】

